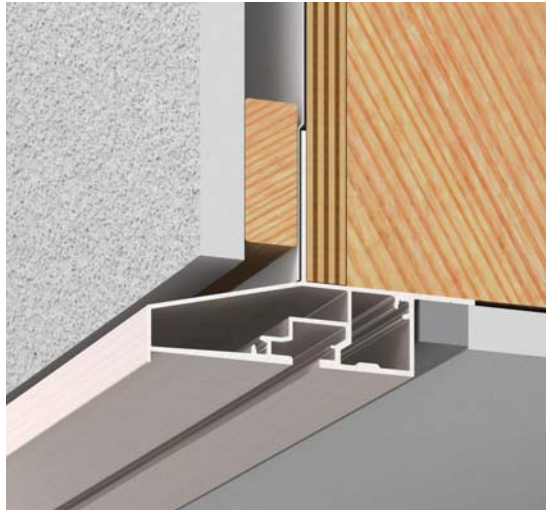



2014年4月11日

業界初の「後付けビジネス提案」エクステリア新商品
「機能商品ラクラク後付け 多機能水切^{みずきり}・多機能幕板^{まくいた}」発売
～ 近年拡大するリフォーム市場向けビジネス提案 ～

YKK AP株式会社（社長：堀 秀充、本社：東京都千代田区、資本金：100億円）は、将来のリフォームを見据えた業界初の「後付けビジネス提案」として、バルコニー下やテラス空間を有効に活用するための先付け金物「機能商品ラクラク後付け 多機能水切・多機能幕板」を2014年7月1日より発売し、近年拡大しているリフォーム市場に向けた商品提案を強化します。

| 「多機能水切」断面図 | 施工イメージ （「多機能水切」にテラス屋根 「ヴェクター」を施工した例） |
|--|---|
|  |  |

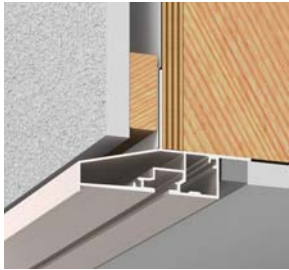
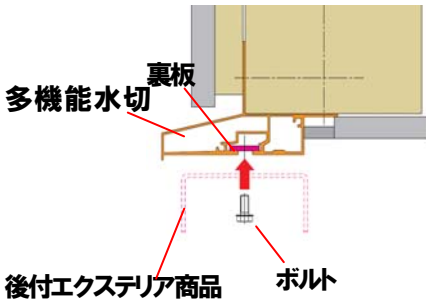
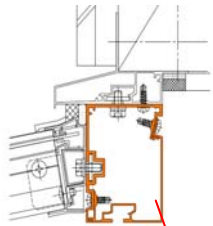

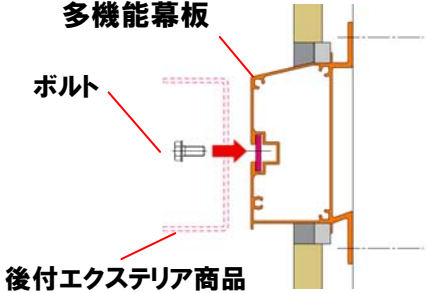
戸建住宅の施主様がリフォームを希望される主な理由として、新築時に思ったような家が建てられなかったという不満や、家族構成の変化、隣家の建て替えといった敷地周辺の変化が挙げられます。しかしリフォームを行う場合、使用されている外装材によっては施工に必要なビス打ちができず、また無理にビス打ちを行えば新築住宅に対する保証が効かなくなるなどの障壁がありました。今回新発売する「機能商品ラクラク後付け 多機能水切・多機能幕板」は、新築時に予め取り付けしておくことでリフォーム時にビス打ちをせずに後付け機能商品を設置することができます。家の外装材を傷つけることなくバルコニー下やテラス、窓まわりの空間を有効に活用できる商品です。またビルダー様にとっては、後々のリフォームを見据えたビジネスにも貢献します。

YKK APはこれまでも、2010年4月から建材流通店と共同で窓リフォーム専門店「MADO ショップ」の全国展開や、2014年4月からは「リフォーム事業部」を新設するなど、リフォーム分野の強化を進めてきました。今後もYKK APはリフォーム市場への提案を積極的に行っていきます。

[商品仕様・概要]

■ラクラク施工

「多機能水切」は下面に、「多機能幕板」は正面に蟻溝がありますので、後付け機能商品取り付けの際はボルトと裏板で固定するだけのラクラク施工が可能です。また外壁を傷つけないため、外した後も跡が残りません。

| | 断面図/イメージ図 | 後付けエクステリア商品取り付け位置 | アタッチメント取り付け位置 |
|-------|---|--|--|
| 多機能水切 |  |  裏板 多機能水切 後付エクステリア商品 ボルト |  アタッチメント |
| 多機能幕板 |  |  多機能幕板 ボルト 後付エクステリア商品 | アタッチメント不要 |

■バリエーション豊富な後付け可能エクステリア商品

フック、アウターシェード、スクリーン、コンバイザー（「多機能幕板」のみ対応）、ヴェクター、アウタールーフといったバリエーション豊富なエクステリア商品を後付けできます。

| 「多機能水切」へのエクステリア施工例 | | 「多機能幕板」へのエクステリア施工例 | | |
|---|---|--|--|--|
| 単体で後付け可能 | アタッチメント使用 | 単体で後付け可能 | | |
|  バルコニー フック (緑のカーテン) |  アウターシェード |  ヴェクター |  コンバイザー |  アウタールーフ |

| 商品概要 | |
|------------|--|
| 商品名 | 「機能商品ラクラク後付け 多機能水切・多機能幕板」 |
| 構造 | 蟻溝付きアルミレール |
| 商品バリエーション | 【多機能水切】 4m・3m・2m 端部キャップ、直線連結キャップ、出（入）隅キャップ 【多機能幕板】 4m・3m・2m 端部キャップR/L |
| オプション | 多機能水切用アタッチメント、裏板+ボルト、フック |
| 施工対象工法 | 木造在来工法、2×4工法の3階部分まで |
| カラーバリエーション | ホワイト、ピュアシルバー、プラチナステン、 ブラウン、カームブラック 計5色 |
| 納まり | 将来の後付商品想定に備えて躯体補強の必要が生じる場合あり。 |
| 参考価格 | 多機能水切：7,500円/m 多機能幕板：7,500円/m ※消費税、搬入費、組立施工費等は含まれません。 |
| 発売地域 | 全国 |
| 発売日 | 2014年7月1日 |
| 売上目標セット数 | 2014年度 5,000セット（当該商品のみ。後付商品受注含めず） 2016年度 7,000セット（同上） |

＜ お客様からのお問い合わせ先 ＞

YKK AP株式会社 お客様相談室
 一般のお客様 TEL：0120-20-4134
 建築・設計関係者様 TEL：0120-72-4134
<http://www.ykkap.co.jp>

＜ 報道関係者からのお問い合わせ先 ＞

YKK AP株式会社
 広報室 長沼 史宏
 TEL：03-3864-2321 FAX：03-3864-2290
 E-mail：k_ykkap@ykkap.co.jp